

千代田化工建設株式会社

技術の概要・強み

既存EPC事業では複雑な制約・課題に対して、世界中の最適な技術を繋ぎ合わせて最適なソリューションを提供してきた。このインテグレーション能力により、産業設備の要素技術にデジタル技術を組み合わせた高度な社会インフラの構築に貢献していく。以下は脱炭素化に向けた技術の例を記載する。

- ① SPERA水素:トルエン(TOL)に水素を化学反応させてメチルシクロヘキサン(MCH)に転換し、水素を常温・常圧で安全に貯蔵・輸送。MCH、TOL共に常温・常圧で安定な液体であるためハンドリングが容易で、既存の石油流通インフラの利用が可能。
- ② 大型蓄電池:再生可能エネルギー普及拡大を可能とする世界最大級の蓄電池システムを建設中。また、離島の環境ではエネルギーの自立と環境の両立を実現。

